

(様式1) 新規評価総括表

事業種類		治山・砂防		事業名		地すべり						建設部 砂防課					
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費 (千円)	完了 予定 年度	箇所評価						部局意見	技術管理室意見	現地 調査	申請	採択	備考
						必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価						
1	長野市	ちやうす やま 茶臼山	集水井工 N=1基 集水ボーリング工 L=500m 排水ボーリング工 L=50m 横ボーリング工 Σ L=2,000m	100,000	H33	B	C	A	A	B	B	H9年に概成している箇所であるが、観測において累積変動が確認されたため、調査を実施し早急なる対応が必要である。	部局の意見を適当と認める。	-	○	○	
2	北安曇郡 小谷村	はっほういわ 八方岩	集水井工8基 集水ボーリング工5,300m 押え盛土工57,000m ³ 排土工36,000m ³ 法面工10,000m ²	750,000	H35	B	B	B	B	A	B	特定緊急改築事業の他事業箇所であり、既に実施しているが、依然地すべりが収束していないため、追加対策が必要とされる。	部局の意見を適当と認める。	○	○	○	
3	小川村	ほうじ 法地	集水井工 N=2基 集水ボーリング工 L=110m 横ボーリング工 L2,711m アンカー工 ΣL=1,203m 鋼管杭工 ΣL=1,660m 現場打吹付枠工 V=264m ² 水路工 L=425m	600,000	H34	B	A	A	A	B	A	災害関連事業により対策工事は一部完了しているが、周辺部に、依然地すべりが観測されているため、追加対策が必要とされる。	部局の意見を適当と認める。	-	○	○	
4	山ノ内町	おちあい 落合	集水井工 N=3基 横ボーリング工 L=500m	500,000	H36	A	A	A	B	C	B	横湯川下流には830戸の人家、湯田中温泉郷や地獄谷温泉があり、地すべり活動が活発化することにより、横湯川を塞ぎ止め決壊し土石流となり下流に甚大な被害が予想されることから、早期に対策を行う必要がある。	部局の意見を適当と認める。	○	○	○	
5	上田市	べっしょ 別所	横ボーリング工 L=4640m 水路工(開渠)500m 工事用道路工 L=300m	300,000	H33	B	B	B	B	A	A	平成29年4月の融雪、7月の前線豪雨、8月の台風において断続的に移動が確認され、滑りは活動状態であり危険な状況にあるため、早期の対策が必要である。	部局の意見を適当と認める。	-	○	○	
6	長野市中条	おしいだら 追平	吹付法枠工 A=600m ² 土留工 L=300m 横ボーリング工 L=2250m 水路工 L=500m	150,000	H33	B	A	A	A	B	A	平成29年7月13日夜の集中豪雨により、複数箇所で土砂崩落が発生し、人家2戸が被災して県道401号や市道では一時通行止めとなった。このまま放置すれば変状が進行し、周辺人家や道路等への被害の拡大が懸念される。そのため、地すべり対策工を行い、人家10戸、県道、市道等を保全する。	部局の意見を適当と認める。	-	○	○	
合 計			6箇所	2,400,000													

* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。